

柳津小学校だより

鳴神山



2020, 3, 23 No, 39

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



祝・卒業&修了 おめでとうございます！

令和元年度のすべての教育活動も本日で終了です。23名の6年生が卒業証書を、87名の児童が修了証書を手にすることができました。誠におめでとうございます。「かしこく」「やさしく」「たくましく」の教育目標に向かって、一人一人が大きく成長した1年間だったと思います。新型コロナウイルス感染症に伴う対応があり、保護者の皆様にはご心配をおかけした3月となってしまいましたが、本日を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

本校では、この1年間、保護者の皆様はもとより、地域の方々、そして関係各位の皆様のご支援・ご協力のお陰様をもちまして、児童一人一人の健やかな成長を目指し、教育活動を推進することができました。改めまして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

子どもたちが、新たな学年や中学校でこれまで以上に輝きながら、更に大きく、たくましく成長してくれることを心より願っております。ご卒業、ご進級、誠におめでとうございます。



卒業生が<1年生の時>



<2年生の時>



<3年生の時>



卒業生が<4年生の時>



<5年生の時>



<そして6年生>

修・卒業式 校長式辞

例年になく暖冬で、春の柔らかな日射しがより強く感じられる今日のよき日。本来であれば、多数のご来賓の皆様の臨席を賜るところではございましたが、柳津町教育委員会、保護者の皆様の

ご臨席を賜り、晴れやかな表情の卒業生と、それを真剣なまなざしで見つめる在校生とともに、令和元年度柳津小学校修了証書・卒業証書授与式を挙げていきますことを、心よりうれしく思います。

さて、二十三名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先ほど、一人一人に卒業証書を手渡しましたが、柳小の顔として、全校生を、チーム柳小を引っ張ってってくれた皆さんにふさわしい大きな声での返事、堂々とした態度、大変素晴らしかったです。感動しました。皆さんは、本校教育目標「かしこく」「やさしく」「たくましく」の姿でいつもみんなを引っ張ってってくれました。登校時、下校時の「おはようございます」「さようなら」の元気な職員室へのあいさつ。学習に真剣に取り組む姿。委員会や清掃、登校班などで下級生の面倒を見ながら優しく活動する姿など、たくさんの姿が思い起こされます。本校推進テーマ「やるぞ なかまと いつでも ずっと 大好き 笑顔あふれる チーム柳小」のまさに中心でした。チーム柳小の顔として、柳津小学校をまた一つ上のステージに引き上げてくれたことに心から感謝しています。本当にありがとうございます。

さていよいよ中学生です。これからが人生の本当の勝負です。そしてこんな時だからこそ、みなさんに届けたい言葉があります。一つ目は「今」です。「今を大切にしてほしい」ということです。今という時は、この瞬間は本当に今しかありません。先のことは誰にも分らないのです。だからこそ決して投げやりになったり、あきらめたりすることなく今を大切に生きてほしいのです。校長先生は卒業生の皆さんに、三学期の始業式で、「卒業までの残された日々を大切に、そして悔いを残すことがないように、「チーム柳小」のリーダーとして、一人一人が「最高の小学校生活」だったといえるようにしてください。」と話しました。しかし、まさかこんな形で卒業の日を迎えることになるとは誰も思わなかったでしょう。だからこそその瞬間、瞬間を私たちは大切に生きていかなければならないのだと思います。

詩人であり書家でもある相田みつをさんはこういう詩を読んでいます。

「いま ここ じぶん いま ここ じぶん それをどう充実させて生きるか あるいはむなしく生きるか それを決めるのは いま ここの じぶん」

自分の未来を充実させるために「今」を大切に続けてください。

二つ目は「挑戦」です。これからの人生の中で、様々な選択を迫られることが増えてきます。「面倒くさいな」とか「嫌だな」と思うこともあるかもしれませんが。でもそんな時でも、たとえ大きな壁だとしても、決して逃げずに努力をし続けて「挑戦」してほしいのです。みなさんはヘレン・ケラーという人を知っていますか？二歳の時に髄膜炎という病気を患い、視力、聴力、言葉を失ったのですが、それに負けずに、世界各地を訪れ、障がいを持った人たちの教育や福祉の発展に尽くすために、挑戦し続けた人です。その人が言った言葉を紹介します。

「人生はどちらかです。勇気をもって挑むか、棒にふるか。」

皆さんには、失敗しても何度でも立ち上げられる時間があります。失敗を恐れたら何もできません。だから中学校生活ではどんなことにも「挑戦」してください。これからの一人一人の大切な人生を、決して棒にふることなく、勇気をもって挑戦し続ける人になってください。この柳津小学校から、令和最初の卒業生である皆さんが「今」を大切に、「挑戦」し続ける姿を楽しみにしています。

次に在校生の皆さん、修了おめでとうございます。そして立派な態度です。卒業生への感謝の思い、修了する気持ちが表れています。さて、皆さんは、四月から、一つ上の学年に進級します。卒業生から学んだこと、卒業生の思いを忘れずに、また一つ上のステージを目指して、みんなで笑顔あふれる柳津小学校をつくっていきましょう。

さて保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様の手を引いて登校した入学式から六年間の課程を終え、立派に成長したお子様の姿に感無量のことと思います。改めて御祝を申し上げます。また、この六年間、本校の教育活動に温かなご支援・ご協力をいただきましたことを、厚く御礼申し上げます。お陰様をもちまして、教職員一同、教育活動に全力で邁進することができました。ありがとうございました。お子様もいよいよ中学生になります。大人に向けて成長する大切な時期でもありますので、引き続き、温かく見守り、「今」その瞬間を大切にしながら「挑戦」するお子様を支えていただきますよう、心よりお願いいたします。

結びに、本校教育の充実・発展のために、特段のご指導とご高配を賜りました町当局、町教育委員会をはじめ、地域の皆様、保護者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、新たな一歩を踏み出す卒業生、そして在校生の健やかな成長を祈念し、式辞といたします。

令和二年三月二十三日

柳津町立柳津小学校長 星 潔